

ふじ 市議会 だより

第185号 令和2年11月5日



第15回富士山百景写真コンテスト入選作品
「大根のれん」望月正晴さん撮影（エリア：岩松）

令和元年度各会計決算を認定

特集 前年度事業を市議会でチェック! 2・3

広報委員 議員ふじさん歩・議会ヒストリー・議会にひと言 16

前年度事業を

市議会でチェック！

富士市議会では議会基本条例に基づく独自の取組として、9月定例会決算審査に合わせて前年度執行の事業の評価を行っています。10月9日に3事業の評価結果を市長に提出し、来年度の予算や事業の執行に反映するよう求めました。



議長から市長へ提出の様子

◆これまでの事業の評価◆

A	→ 十分評価できる
B	→ やや評価できる
C	→ あまり評価できない
D	→ 全く評価できない

◆今後の方向性◆

1	→ 拡充する
2	→ 継続する
3	→ 改善し継続
4	→ 大幅な見直し
5	→ 縮小・廃止を検討

広報ふじ作成費

市の施策・事業を主とした各種行政情報と地域の住民情報をお知らせする「広報ふじ」の発行により、開かれた市政の推進を図り、市民とともに住みよいまちづくりを実現することを目的としている。



広報ふじ

- 事業の評価は **B** (やや評価できる)
- 今後の方向性は **3** (改善し継続)

選定理由は？

- 町内会（区）を通じて加入世帯に配布しているが、配布を担う地区委員からは負担であるとの声が以前より出ている。
- 近年のデジタル化が進む状況に鑑み、紙媒体で月2回発行する目的や必要性を再確認した上で、発行回数の見直しや配布方法について検討する必要がある。

評価の理由

- 分かりやすい市政情報の発信に努めた紙面構成は評価できる。
- 町内会（区）を通じて加入世帯に配布しているが、配布を担う地区委員からは負担であるとの声が以前より出ている。



コンビニでの配架

今後への提案

- 月2回の配布の是非について、町内会連合会と協議して決定することなので、負担軽減も含め十分な協議を求める。
 - 全世帯への配布に向けて、より多くのコンビニエンスストアチェーンに配架協力を求めるほか、配架場所の周知に努めるべきである。
- ※翌年度予算については、上記の取組に加え、ICTを活用した新たな発信手段確立のための措置を求める。

ブランドメッセージ推進事業費

ブランドメッセージ「いただきへの、はじまり 富士市」の認知度を高め、まちの魅力伝える人、まちづくりに積極的に参加する人及びまちに感謝する人の総数である「地域参画総量」を増やし、まちのことが大好きな「富士市ファン」を獲得することを目的としている。



いたはじダンス

- 事業の評価は **C** (あまり評価できない)
- 今後の方向性は **4** (大幅な見直し)

選定理由は？

- 開始から3年が経過した現在においても方向性が見えず、いまだ多くの市民に浸透しているとは言い難い。
- これまでの成果を検証するとともに、今後の方向性について検討する必要がある。

評価の理由

- ブランドメッセージに込められた思いをダイレクトにイメージすることが難しく、様々な周知活動を展開しているにもかかわらず、浸透しているとは言い難い。
- 歌やダンスなど、ブランドメッセージの普及自体が目的化して、本来の目的である「富士市ファン」の獲得につながっているとは言い難い。

今後への提案

- ブランドメッセージはあくまでキャッチコピーなので、それ自体の認知度の向上より、メッセージに込められた思いを実現できる施策の充実を求める。
 - ブランドメッセージを紹介するときは、その理念が伝わりやすいよう、ボディコピーとセットにするなどの工夫をすべきである。
- ※翌年度予算については、上記の取組に必要な措置を求める。



シティプロモーション横断幕（東名高速道路）

社会福祉センター運営費

市内に居住する60歳以上の高齢者、障害者、児童及びその付添者に対し、健康の増進・機能訓練・文化教養の向上及びレクリエーションの場を提供し、福祉や健康などについての相談に応じるなど、健康で明るく、生きがいのある生活が送れるように支援することを目的としている。



元町福祉センター

- 事業の評価は **B** (やや評価できる)
- 今後の方向性は **3** (改善し継続)

選定理由は？

- 近年は建物本体や各種設備の老朽化が進んでいる。
- コロナ禍により、利用が控えられている状況もあり、今後の建物、設備の維持更新費用を考慮すると、現状のまま維持していくことは難しい。
- 機能変更や老朽化の著しい施設の閉館について検討する必要がある。

評価の理由

- 高齢者の健康増進、介護予防の推進、及び、生きがい創出の場として、一定の利用者数を維持しながらその役割を果たしてきたことは評価できる。
- 本施設から遠い地域の高齢者や障害者、児童などの新規利用が少なく、利用者が一部固定化し、幅広く利用されているとは言い難い。
- 災害時は福祉避難所として要配慮者の受皿となるが、老朽化により、修繕経費等が嵩むなど、その機能維持が困難になると懸念される。

今後への提案

- 新規利用者が増加するよう周知等の取組強化や、入浴施設などの各種設備利用時の受益者負担の検討を求める。
 - 大半の施設が老朽化により大規模改修が必要なため、公共施設再編計画に基づき、存廃も含め、各施設の方向性を早急に示すべき。
- ※翌年度予算については、当面の施設維持に必要な措置を求める。



東部市民プラザ

7月臨時会常任委員会の審査

総務市民委員会

補正予算1件

【委員長】小池義治 【副委員長】小野由美子
【委員】影山正直、望月昇、米山享範、高橋正典、石橋広明、佐野智昭

●先導的テレワーク移住者支援補助金の対象は

問 テレワークを行うために東京圏から転入した方に補助金を交付するとのことですが、どのような費用が対象となりますか。

答 住宅の取得や賃貸、引っ越しの費用について、50万円を上限に交付します。引っ越し費用については、Uターンにより実家へ入居する場合も対象となります。

●テレワーク先進都市に向けた移住定住推進事業の見通しは

問 テレワーク先進都市を目指す本市として、どのような見通しを持って本事業に臨みますか。

答 コロナ禍によりテレワークが浸透しつつある中で、国がテレワーク移住を推進している点や、東京圏の若い世代に地方移住への関心が高まっている点などから、本市への移住定住を促進する好

機と捉え、本市の地理的優位性を生かし、本市の魅力創出につながる事業として注力したいと考えています。

要望 東京圏からの帰省自粛を求める市長メッセージが発出されたため、本事業の対象者が移住する際には、市民に不安が生じないよう、広報等に配慮してください。

●避難所用段ボールベッドの確保の見込みは

問 段ボールベッドを含む、計4点の避難所用感染防護資材を整備するとのことですが、保管場所に苦慮する段ボールベッドをどのように確保しますか。

答 購入した段ボールベッドを災害時に納入できるよう、既に4事業者と協定を結んでいるため、今後も同様の対応ができる事業者を発掘し、災害時に対応できる体制を整えていきます。

文教民生委員会

補正予算1件

【委員長】山下いづみ 【副委員長】遠藤盛正
【委員】海野庄三、吉川隆之、小池智明、鳥居育世、川窪吉男、小沢映子

●はぐくむF U J I 出産応援特別給付金の対象者への周知方法は

問 出産応援特別給付金給付事業費に1億5440万円を追加し、本年4月28日以降に出産した母親に対し、出生児1人につき10万円を給付とのことですが、どのように周知をしますか。

答 事業開始前に出産された方には、市から通知を送付し、これから出産される方には、出生届提出時や母子健康手帳交付時に行う面談で説明したいと考えています。また、里帰り出産等のため、市外へ出る予定の方が申請の機会を逃さないよう丁寧に説明します。

●ひとり親世帯臨時特別給付金の申請支援は

問 本給付金は申請しなければ給付されませんか。また申請に向けた支援はどのように行いますか。

答 本年6月分の児童扶養手当受給者については対象となるため申請が不要です。児童扶養手当の支給が停止している方で収入見込額が基準額未満の世帯等は申請が必要です。また、市で把握ができない方にはウェブサイト等での広報や、対象となりそうな方をリストアップし、申請に向けた働きかけ等を行います。



子育て総合相談センター窓口の様子

7月臨時会

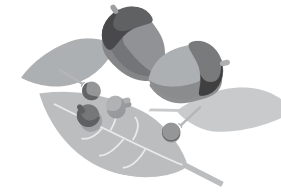
【会期内容】
7月31日
本会議（開会）

- ◇議案1件（補正予算案）説明・質疑・委員会付託
- ◇発議議案1件説明・採決
- ◇総務市民委員会
- ◇環境経済委員会
- ◇文教民生委員会
- ◇建設水道委員会
- 8月3日
本会議（閉会）
- ◇議案1件（補正予算案）、委員長報告・質疑・討論・採決
- ◇議案1件（人事案）説明・採決

人事案件

7月臨時会における1件の人事案件は、次のとおり同意されました。

▽富士市固定資産評価審査委員会委員
岩田 仁（伝法）



■全会一致で可決、承認した議案

予 算 令和2年度 補正予算
富士市一般会計補正予算（第5号）

人 事 富士市固定資産評価審査委員会委員の選任

発 議 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

議案の審議結果

※ 太字は委員会付託議案です。

国への意見書の提出

市議会では、意見書を関係行政機関に提出することができます。7月臨時会では、議員発議による次の意見書を全会一致で可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、我が国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避け難くなっている。地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応ははじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財源不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。さきの緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年7月31日

富士市議会

特集

7月臨時会/常任委員会の審査等

9月定例会/常任委員会の審査等

一般質問一覧

特別委員会の中間報告

議会広報委員のページ

特集

7月臨時会/常任委員会の審査等

9月定例会/常任委員会の審査等

一般質問一覧

特別委員会の中間報告

議会広報委員のページ

9月定例会

7月臨時会常任委員会の審査

環境経済委員会

【委員長】藤田哲哉 【副委員長】井出晴美
【委員】小山忠之、太田康彦、笹川朝子、一条義浩、杉山諭、長谷川祐司

補正予算1件

●新型コロナウイルス感染症に対する 事業者向け相談窓口を移設

問 新型コロナウイルス感染症対応事業者総合支援窓口をラ・ホール富士から中央図書館分館に移設するとのことですが、実施期間中、土曜日、日曜日のほか、月曜日も開設しないのはどのような理由からですか。

答 当施設は中央図書館が管理しているため、休館日となる月曜日は窓口の開設ができませんが、代替手段として産業政策課の窓口のほか、リモートによる相談を行いたいと考えています。

要望 今後も多くの相談が見込まれるため、土日も含め、開設できるよう検討してください。

●プレミアム付商品券発行に際し店舗の準備は

問 消費喚起と非接触決済の普及のため、カード形式の電子商品券を発行するとのことですが、店舗側の準備に要する負担はありますか。

答 商品券の使用方法は、決済時に利用客のカードもしくはスマートフォンアプリに表示されたQRコードを読み取る方法となります。店舗側は、自前のスマートフォンもしくはタブレット端末に専用アプリをダウンロードすれば使用できるほか、換金手数料も市が負担するため、負担は発生しません。また、タブレット端末等がない店舗には、端末を貸し出すとともに操作方法を丁寧に説明したいと考えています。



カード形式の電子商品券

建設水道委員会

【委員長】萩田丈仁 【副委員長】萩野基行
【委員】笠井浩、鈴木幸司、井上保、望月徹、稲葉寿利、下田良秀

補正予算1件

●交通系ICカードの販売対応と周知方法は

問 公共交通支援事業費を増額し、交通系ICカード普及促進事業補助金及び、高齢者向け路線バス定期券購入助成事業補助金により発行されるICカード等を、富士急静岡バスや山梨交通の営業所で販売するとのことですが、そこまで行けない方への対応と、本事業の周知をどのように行いますか。

答 バスの日等のイベントでの出張販売や、吉原中央駅をはじめ、中央病院、蒲原総合病院、まちづくりセンターでの販売も検討していきます。また、報道提供、市や事業者のウェブサイト、広報ふじへの掲載のほか、公共施設や集客施設等へのチラシの配架を考えています。

議員研修会の報告

7月20日に議員研修会を開催しました。

共立蒲原総合病院の経営状況等について、当病院事務長より説明を受け、その後、意見交換を行いました。厚生労働省から再編統合が必要な病院とされたことで注目を集める中、経営努力を続けているとのことであり、議会としても公立病院の在り方について認識を深め、今後の議論につなげていきます。



議員研修会の様子

- 【会期内容】
- 9月9日 本会議（開会）
 - ◇特別委員会の中間報告・質疑◇議案3件（契約案・単行案）説明・質疑・討論・採決
 - ◇議案23件（決算認定・単行案）説明・質疑・委員会付託
 - ◇岳南排水路管理組合議会議員選挙
 - 14日～16日 委員会
 - ◇一般・特別会計決算委員会
 - 17日 委員会
 - ◇議会運営委員会
 - 18日・23日 委員会
 - ◇企業会計決算委員会
 - 25日 本会議
 - ◇議案23件（決算認定・単行案）委員長報告・質疑・討論・採決◇議案11件（補正予算案・条例案）説明・質疑・委員会付託
 - ◇陳情1件委員会付託
 - 29日 委員会
 - ◇総務市民・環境経済委員会
 - 30日 委員会
 - ◇文教民生・建設水道委員会
 - 10月2日 委員会
 - ◇議会運営委員会
 - 5日 本会議
 - ◇議案11件（補正予算案・条例案、陳情1件委員長報告・質疑・討論・採決◇議案1件（人事案）説明・採決◇一般質問

6日～8日 本会議
◇一般質問
9日 本会議（閉会）
◇一般質問

岳南排水路管理組合 議会議員

9月定例会において、市議会から次の議員が選出されました。

吉川 隆之
萩野 基行
杉山 諭
山下 諒
山田 丈一
山田 享
山田 吉男
萩田 丈仁
山田 吉男
山田 吉男

人事案件

9月定例会における1件の人事案件は、次のとおり同意されました。

▽人権擁護委員候補者
普代 徳子（依田橋町）
伊東 謙助（厚原）
松野 智仁（伝法）

令和元年度 各会計決算を認定

【一般会計】

歳入975億7804万5089円
歳出952億1563万9299円

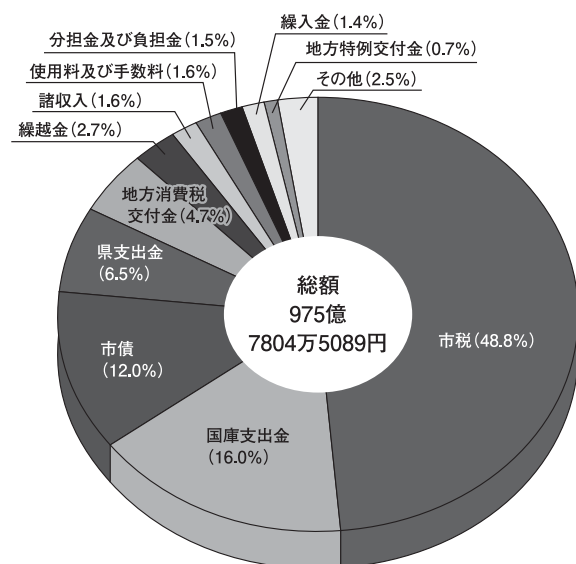
【特別会計】

歳入542億5771万8749円
歳出536億1253万6939円
（国民健康保険事業ほか16会計）

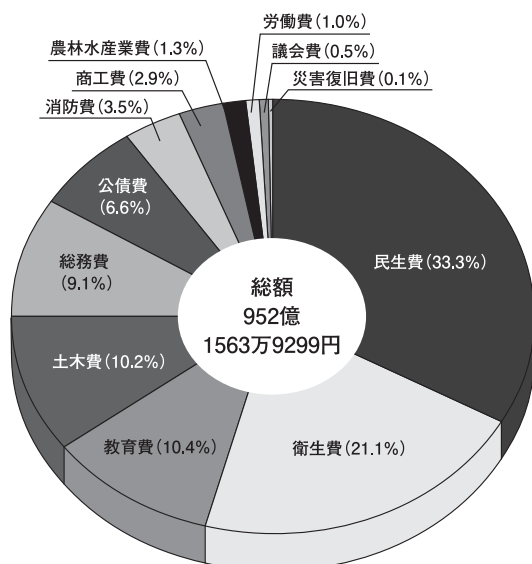
【企業会計】（税込み）

水道事業	事業収益	39億1103万3188円
	事業費用	30億3319万4800円
公共下水道事業	事業収益	63億1836万4780円
	事業費用	51億8348万6786円
病院事業	事業収益	146億9969万2924円
	事業費用	149億774万8393円

一般会計・歳入款別内訳



一般会計・歳出款別内訳



一般・特別会計決算委員会

決算認定 18 件

【委員長】太田康彦 【副委員長】高橋正典
 【委員】稲葉寿利、小野由美子、遠藤盛正、佐野智昭、米山享範、井上保、笹川朝子、望月徹、望月昇、笠井浩、杉山諭、山下いづみ、小池義治

一般会計

歳入 975億7804万5089円
 歳出 952億1563万9299円

◆昨年度、県外から本市に移住した102人のうち、企画課窓口で対応した相談者や首都圏向け移住相談会等に参加した相談者は24人いたとのことである。現在のコロナ禍の影響により、地方への移住に関心を高めている首都圏在住者がより多くなっていると考えられるので、移住定住推進事業を積極的にPRし、移住者増加につながるよう努めてほしい。

◆交流プラザ駐車場の出入口が1か所しかないことから、催事後に駐車場で渋滞が発生している。出入口を増やすことが難しいようであれば、事前精算機を導入するなど、渋滞解消対策に努めてほしい。

◆民生委員児童委員協力員制度について、民生委員児童委員経験者等によるペアサポーター10人、エリアサポーター7人の配置は、同行訪問による負担軽減や各地区の困難事例に対する助言などにより、成り手不足の解消に寄与しているとのことなので、今後も本制度を有効に活用し、民生委員児童委員の支援に努めてほしい。

◆市民協働提案制度による子育て支援ネットワーク事業について、ほかの支援団体と情報交換ができるなどの成果が見られたことから、今後は「はぐくむF U J I」オフィシャルサポーターの枠組みの中で行うとのことだが、個々の団体がつながり、サポートする仕組みが継続できるよう、支援団体と密に連携を図り、官民協働による子育て支援を行ってほしい。

◆勤労者福祉サービスセンターの会員数が、ここ数年は5100人から5200人程度にとどまっているとのことである。事業内容の硬直化が会員数の伸び悩みの一因と考えるので、できるだけ多くの勤労者に恩恵が行き渡るよう、時代に合わせ、体制やサービスを見直してほしい。

◆富士市鳥獣被害防止対策協議会において策定した計画に基づき、鳥獣駆除を行っているとのことだが、農業団体支援事業の成否が農業者の意欲に影響を及ぼし、耕作放棄地の発生にも関係すると考えるので、成果を上げられるよう、様々な対策を検討してほしい。

◆ふるさと納税の寄附者に対し、特産品等の配布を行っているが、トイレトペーパーの分割配送サービスを希望者に行うなど、寄附者のニーズを捉えた取組は高く評価する。今後、ふるさと納税制度のリーピーターを増やす工夫をさらに行ってほしい。

◆宝町高島線歩道設置事業ほか2事業は、令和元年度に予算計上されたものの、入札不調による契約遅延等のため、次年度へ明許繰越となっている。建設業界が抱える問題や社会情勢による要因は理解するが、予算計上された事業が執行されない状況は、市政運営に対する信頼を根幹から揺るがしかねないと考えられるので、入札方法の見直しや情報収集などにより確実な事業執行に努めてほしい。

◆3年間の実証実験の最終年として水陸両用バス体験事業を実施し、結果を検証したところ、安全性は十分確認できたが、集客力の面で課題があることが分かり、今後はイベント時のスポット運行などが考えられるとのことだが、昨年、田子の浦港周辺施設がみなとオアシスに登録され、港を核とした住民交流や観光振興を図っていくとしているため、本事業にもぎわいづくりの一環として取組を継続してほしい。



水陸両用バス体験イベントの様子

■全会一致で認定、可決、同意した議案

決算	令和元年度	決算認定
富士市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定		
富士市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定		
富士市新富士駅南地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定		
富士市第二東名IC周辺地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定		
富士市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定		
富士市富士山フロント工業団地第2期整備事業特別会計歳入歳出決算認定		
富士市内山特別会計歳入歳出決算認定		
富士市旧今泉、一色、神戸、今宮特別会計歳入歳出決算認定		
富士市須津山特別会計歳入歳出決算認定		
富士市旧原田特別会計歳入歳出決算認定		
富士市鈴川財産区特別会計歳入歳出決算認定		
富士市今井財産区特別会計歳入歳出決算認定		
富士市大野新田財産区特別会計歳入歳出決算認定		
富士市檜新田財産区特別会計歳入歳出決算認定		
富士市田中新田財産区特別会計歳入歳出決算認定		
富士市西柏原新田財産区特別会計歳入歳出決算認定		
富士市水道事業会計決算認定		
富士市公共下水道事業会計決算認定		
富士市病院事業会計決算認定		

予算	令和2年度	補正予算
富士市一般会計補正予算（第6号）		
富士市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		
富士市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）		
富士市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		
富士市病院事業会計補正予算（第1号）		

■賛成多数により認定した議案

決算	令和元年度	決算認定
富士市一般会計歳入歳出決算認定（賛成29：反対2）		
富士市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定（賛成29：反対2）		

議案の審議結果

条例	条例の制定
富士市富士・愛鷹山麓地域の森林機能の保全に関する条例	
岳南広域都市計画富士山フロント工業団地地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	

条例	条例の改正
富士市職員の特殊勤務手当に関する条例	
富士市手数料条例	
富士市都市公園条例及び富士市公園運動施設条例	
富士市屋外広告物条例	

契約	契約の締結
富士市立小中学校校内通信ネットワーク整備事業	
令和2年度富士市立富士川第二小学校校舎改築主体工事	

その他
移動式バスケットゴール取得
令和元年度富士市水道事業会計剰余金処分
令和元年度富士市公共下水道事業会計剰余金処分

人事
人権擁護委員候補者の推薦

※ 太字は委員会付託議案です。

9月定例会 常任委員会の審査

企業会計決算委員会

決算認定3件、その他2件

【委員長】海野庄三 【副委員長】鈴木幸司
 【委員】川窪吉男、石橋広明、萩田丈仁、藤田哲哉、下田良秀、小池智明、鳥居育世、影山正直、小沢映子、長谷川祐司、井出晴美、萩野基行、吉川隆之

水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	39億1103万3188円	30億3319万4800円
資本的収入及び支出	8億8864万4456円	31億8597万2587円

◆資本的支出の建設改良費の決算額が、前年度より14億2877万円余増加しているのは、第一次富士市水道事業経営戦略プランの初年度として、重点目標である老朽管更新及び管路の耐震化を、合わせて1万4028メートル余施工したためとのことだが、現在の料金体系では、令和12年度までの目標値の達成が難しいといった財政的課題も顕在化しているようなので、料金改定や起債により、収支バランスの取れた財政運営に努めてほしい。

◆平成30年度の有収率の全国平均は90%、県平均は84.1%となっており、本市の過去3年間の推移を見ても70%程度の低い水準にとどまっているとのことなので、老朽管更新の必要性を市民等に周知しながら、より一層、財源確保や更新の取組に努め、有収率の向上を図ってほしい。

以上の要望の後、全会一致で認定、可決されました。

公共下水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	63億1836万4780円	51億8348万6786円
資本的収入及び支出	15億2358万7470円	43億820万7717円

◆西部浄化センター消化槽浚渫（しゅんせつ）修繕を実施し、民設民営による消化ガス発電事業を、令和3年4月に開始するための準備を進めているとのことである。この新たな事業に期待しているので、適宜、成果を報告してほしい。



西部浄化センターの消化槽と発電設備

以上の要望の後、全会一致で認定、可決されました。

病院事業会計

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	146億9969万2924円	149億774万8393円
資本的収入及び支出	5億3358万5000円	10億2013万5958円

◆新病院庁内建設検討委員会では、病院の建て替えについて、周辺自治体病院と機能面の在り方について意見交換をしたほか、建て替えには多額の費用負担が生じるため、一般会計からの繰入れをはじめとした資金繰りについてのシミュレーションを行うなど慎重に検討しているとのことである。しかしながら、現施設では最新の医療機器を導入するスペースがない等、様々な課題が顕在化してきているので、建て替えに当たっては、スピード感を持って今後の方向性を示してほしい。

◆臨床研修センターにおける臨床研修医の受入れ人数が開設当初に比べ増えているのは、医学部に通う五、六年生を対象とした東京都や名古屋市で開催されている説明会に積極的に参加したほか、富士圏域の基幹病院であることにより、様々な症例を扱えることが学生間で広まったことが理由のようである。臨床研修医の受入れは、医師の確保にもつながると考えるため、指導医の確保を含め、現在の受入れ体制を今後も維持できるよう努めてほしい。

以上の要望の後、全会一致で認定されました。

◆昨年度、救急救命士養成研修に2人を派遣し、現在56人が資格を保有しているとのことである。迅速な救命措置が求められる現場では、救急救命士の専門知識が生かされることから、体制を充実するため、救急救命士の養成にさらに力を入れてほしい。

◆吉原第一中学校プールのろ過ポンプを取り替えたとのことである。現在、プールを解体し、小学校等のプールを使用する中学校がある一方で、補修を行って継続使用するところもあり、学校によって対応が異なるため、代替プールや水泳部への対応などの課題を整理し、教育委員会としての統一した方針を示してほしい。

◆子ども会世話人連絡協議会の協力により、ジュニアリーダー養成研修会などを開催し、様々な場面で活躍できるリーダーの養成を目指しているとのことだが、地区によっては活動があまり知られていないようなので、地区での活躍につながるよう、活動の周知に努めてほしい。

◆市立図書館の図書や雑誌等、多くの資料を購入する一方、全体で毎年、金額にして100万円程度の資料が不明となっているとのことなので、資料は市民の貴重な財産との認識の下、危機感を持って不明資料の削減に努めてほしい。

●反対討論

プレミアム付商品券事業は国の事業ではあるが、購入対象に限られた上に申請が必要な方の申請率が32.4%と低く、地域の消費を喚起する目的が達成できたとはいえない。また、職員の過重労働対策面接が147件で昨年度比32件増加したほか、メンタル相談も増加しているなど、意欲的に働ける環境とは言い難い状況であるので、改善を求める。

以上のことから反対である。

以上の要望、討論の後、一般会計歳入歳出決算が認定されました。

特別会計

歳入	542億5771万8749円
歳出	536億1253万6939円

〔新富士駅南地区土地区画整理事業〕

◆代表的な施策指標の土地区画整理事業進捗率が60.1%となり、新富士駅前にも虫食い状に空き地が目立つようになってきた。



区画整理が進む新富士駅南地区（令和2年1月撮影）

こうした土地は、トレーラーハウスによる飲食店の出店やイベント利用など、暫定利用が可能と考えるので、地権者の意向を踏まえながら、活用に向け検討してほしい。

〔後期高齢者医療事業〕

◆徴収費では、納付書での支払い実績が少ないことなどから、コンビニエンスストア収納代行業務を

施していないとのことだが、多様な納付方法があることで利便性や収納率向上につながると考えるので、実施に向け検討してほしい。

●反対討論

国民健康保険事業特別会計では、国民健康保険税が新生児にも均等割が課せられるなど、家族が多い世帯ほど負担を重くするものとなっている。

支払準備基金の昨年度末残高13億2021万円余を子

供の均等割廃止や保険料減免のために活用する等、生活弱者等の負担軽減に向けた対応を求める。

以上のことから反対である。

以上の要望、討論の後、各特別会計歳入歳出決算が認定されました。

特集

7月臨時会/常任委員会の審査等

9月定例会/常任委員会の審査等

一般質問一覧

特別委員会の中間報告

議会広報委員のページ

特集

7月臨時会/常任委員会の審査等

9月定例会/常任委員会の審査等

一般質問一覧

特別委員会の中間報告

議会広報委員のページ

環境経済委員会

【委員長】藤田哲哉 【副委員長】井出晴美
【委員】小山忠之、太田康彦、笹川朝子、一条義浩、杉山諭、長谷川祐司

補正予算1件、条例1件

●富士ヒノキの販路拡大につながるPRを

問 林業振興事業費を1650万円増額し、そのうち150万円余で地元産材活用支援事業として富士ヒノキ製富士山ベンチを製作し、東京都5区役所及び港区に設置することにより、首都圏への販路拡大を図るとともに、コロナ禍で大幅に減少した木材需要の回復につなげるとのことですが、これらの区をどのように選定しましたか。



●ものづくり力交流フェア代替事業の有効活用を

要望 感染症対策中小企業等支援事業費を1047万円増額する中で、コロナ禍で開催できなくなったものづくり力交流フェアを、「動画DEものづくり力交流フェア」として市内事業所のPR動画を制作、配信することですが、成果物である動画を今回限りの一過性のものとはせず、様々な場面で活用できるよう、関係各課と協議の上、有効利用に努めてください。

答 国産材の活用促進に関する協定を結んでいる港区のほか、東京都内の森林環境譲与税配分額上位5区を対象として選定しました。

要望 東京都区部は多くの自治体と協定を結んでいると聞くので、差別化を図り、販路拡大につながるような効果的なPRに努めてください。

建設水道委員会

【委員長】萩田文仁 【副委員長】萩野基行
【委員】笠井浩、鈴木幸司、井上保、望月徹、稲葉寿利、下田良秀

補正予算1件、条例2件、陳情1件

●道路用地の取得に当たっては地権者の事情を考慮した対応を

問 五味島岩本線(岩松工区)整備事業に当たり、県事業の新々富士川橋の供用開始に間に合わせるため、土地収用準備として400万円を計上することですが、当該土地の取得が困難となっている原因をどのように捉えていますか。

答 隣地境界や相続の問題など、地権者の諸事情によるものと考えられ、現在、補償額の検討もできていない状況です。五味島岩本線は令和4年度末の供用開始を目指していますが、現状では期限までの供用開始ができなくなることから、土地収用法に基づく申請手続を今の時期から始める必要があります。

要望 地権者の事情を考慮しつつ、強制収用とらないよう穏便な対応に努めてください。

陳情 田子浦地区前田区の抜本的な治水対策に関する陳情 ◇建設水道委員会にて審査◇

前田区は、川幅の狭い複数の河川が流れており、大雨時には合流点を中心に冠水・浸水被害が発生している。近年は気候変動の影響を受け、被害の頻度や範囲が拡大し、深刻化していることから、前田区民の安全・安心な暮らしの確保と企業の事業継続のため、国道139号富士改良の整備を踏まえ、河川への影響等を考慮し

た最適な治水対策を立案し、それに基づく河川改修事業等の早期実施と、特に、前田広町堀の冠水・浸水被害防止対策(河道拡幅・河床掘削等)を実施してほしい。

【審査結果】
河川の溢水(いっすい)による浸水被害軽減のため、河川調査や河川改修等を検討し、必要な改修計画を立てていきます。との当局説明に対し、積極的かつ誠意ある対応を求めることを要望し、当局説明を了承することに決しました。

総務市民委員会

【委員長】小池義治 【副委員長】小野由美子
【委員】影山正直、望月昇、米山享範、高橋正典、石橋広明、佐野智昭

補正予算1件、条例3件

●市職員が分散勤務できる環境整備の構築を

問 コロナ禍を踏まえ、職員が分散勤務等ができるよう地区まちづくりセンターの多目的室などへ業務用ネットワーク環境を整備することですが、将来、センターが指定管理者制度へ移行しても、職員の執務場所を確保することはできますか。

答 今後も市で所有する地区まちづくりセンターを、災害時を含むあらゆる緊急時の拠点施設として利用していくことに変わりはないので、分散勤務が必要となった際に利用できるネットワーク環境については、非常時の管理マニュアル等の中で検討したいと考えています。

●サイクルステーション整備後の利用者駐車場は

問 八代町倉庫に、来年度、サイクルステーションを整備するための基本・実施設計を行うことですが、駐車場が少ないため、利用者に不便が生じることが懸念されますが、どのように対応しますか。

答 現状では10台程度の駐車スペースしかないため、近くにある教育プラザの駐車場を活用していきたいと考えています。

要望 地域密着型プロサイクリングチームレバンテフジ静岡が、富士市を拠点に活動を始めたことから、サイクルステーションを活用した様々な活動が期待できるので、連携を図りながら事業を進めてください。



文教民生委員会

【委員長】山下いづみ 【副委員長】遠藤盛正
【委員】海野庄三、吉川隆之、小池智明、鳥居育世、川窪吉男、小沢映子

補正予算5件

●タブレット端末の整備完了時期と故障時の対応は

問 小学校及び中学校ICT教育推進事業費を増額し、タブレット端末や通信機器の整備を前倒しして今年度中に行うとのことですが、今後、新型コロナウイルス感染拡大による再度の学校休業が懸念される中、整備はいつ頃終わる見込みですか。

答 中学校と一部の小学校については12月末までに、その他の小学校については来年3月末までに終わる予定です。

問 貸与する端末は、子供がふだん持ち歩くことになると思われませんが、落下による故障等が発生した場合、保護者に費用負担を求めることはありますか。

答 端末の保守契約の中で、全端末数の2%分について、修理交換対象となることを想定していますので、費用負担を求めることはありません。

●認知症高齢者等の保護情報共有サービスの利用対象者は

問 行方不明となった認知症高齢者等を早期発見、保護するため、対象者の衣服等に貼られたQRコード付のシールを発見者が読み取ると家族に通知される等のサービスを導入することですが、本サービスは医師の診断や要介護認定を受けた高齢者しか利用できませんか。

答 診断や要介護認定の有無にかかわらず、行方不明になるおそれのある高齢者や若年性認知症の方などであれば本サービスを利用できます。

特別委員会の中間報告

9月 一般質問一覧



議会中継、
会議録検索は
こちらから

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では21人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細は富士市ウェブサイト上の本会議の議会中継（録画配信）や2月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。
会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館、まちづくりセンターで御覧になれます。

おの ゆみこ 小野由美子	1. 小中学校における教育の情報化に伴う教職員への支援及びソフト面の充実について
もちつき 望月 徹	1. まちづくりセンターにおける指定管理者制度と諸証明書類の発行業務について 2. レジ袋を燃えるごみ専用袋として有効活用を
しもだ 下田 よしひで 良秀	1. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた上でのこれからの社会を考えた富士市デジタル変革宣言について
ふじた 藤田 てつや 哲哉	1. 市長への手紙、平常時ではない業務対応について 2. 協議記録の取扱いについて 3. 学校給食の公会計化について
たかはし 高橋 まさのり 正典	1. 集中豪雨による市民生活への災害対策について
さの 佐野 ちあき 智昭	1. ごみのない日本一きれいなまちを目指すためのマナー条例の充実と各種施策等の拡充について
すずき 鈴木 こうじ 幸司	1. 教育自治と感染症対策（緊急時におけるレイマン・コントロールの停止について） 2. 地域通貨導入の可能性について
いで 井出 はるみ 晴美	1. 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行における対応について
おぎた 荻田 たけひと 丈仁	1. 民間企業、各種団体等との官民連携による協働の推進強化について 2. 須津川渓谷の積極的な整備活用と新たなアクティビティ推進について
かさい 笠井 ひろし 浩	1. 富士市の飲食店等、人の集まる場所に対する新型コロナウイルス感染拡大防止対策補助制度の創設について 2. 補聴器購入に対する補助制度の創設について
よしかわ 吉川 たかゆき 隆之	1. 大規模災害における身近な避難所の設置と運営について
うんの 海野 しょうぞう 庄三	1. 不安・恐怖と隣り合わせのICT社会における小中学校等の安心・確実な情報配信について
は せ がわ ゆう じ 長谷川祐司	1. 富士市内の記録的豪雨による被害状況及び今後の対応策について
こいけ 小池 よしはる 義治	1. まちづくりセンター等の会議室へのインターネット環境整備について 2. あらゆる制度はシンプルで分かりやすくあるべき 3. 富士市の地価はなぜ安いのか 4. スミドキU-40の「やめどき」について
とりい 鳥居 いくよ 育世	1. 富士市職員の旧姓使用について 2. 富士市におけるケアラーの実態について
やました 山下いづみ	1. 多文化共生・国際化推進に向けて
おおた 太田 やすひこ 康彦	1. 新型コロナ時代の公園の在り方について 2. 吉原公園の再整備について
こいけ 小池 としあき 智明	1. インフルエンザ、新型コロナウイルス感染予防対策と医療従事者等への支援について 2. 自転車通行帯の設置等による自転車走行空間の整備について
おざわ 小沢 えいこ 映子	1. 子供を性犯罪から守るには ～誰もが性的に健康である権利、そのための教育を受ける権利がある～
さきがわ 笹川 あさこ 朝子	1. 生活保護は権利
えんどう 遠藤 もりまさ 盛正	1. マイナンバーカードの普及状況と啓発について

ごみ処理施設建設特別委員会

8月25日 新環境クリーンセンター建設事業についてを議題として開催。

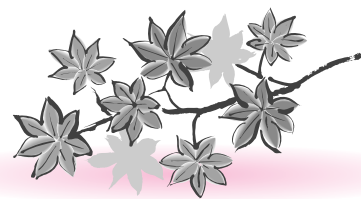
●循環啓発棟の温浴施設のオープン日は
問 循環啓発棟の温浴施設（愛称：ふじかぐやの湯）はいつオープンしますか。

新環境クリーンセンターにて、当局職員から、既に試運転を開始している工場棟及び循環啓発棟の施設設備等の概略説明を受けました。

答 10月4日午前10時より新環境クリーンセンター落成記念式典を執り行った後、同日の午後1時より営業を開始します。



温浴施設の視察の様子



ユニバーサル就労推進特別委員会

8月21日 ユニバーサル就労の推進についてを議題として開催。

●今後の事業における年間目標値の設定を
問 ユニバーサル農林水産業事業として、県内農業参入希望法人4社や障害者雇用を行っている植物工場に誘致活動を実施したとのことですが、年間の目標値を設定していないのはなぜですか。

答 生活の安定と就労の継続は表裏一体の関係と考えていることから、そのようなチラシの構成にしましたが、一般就労相談の窓口が分かりづらく感じられる点については、対象者に分かりやすい、効果的な広報を検討していきます。

答 開始間もない事業であったことから、設定できていませんでしたが、今後どのような目標値が適切か検討していきます。

●全ての推進事業を一元的に管理する

要望 農福連携の推進は、耕作放棄地の解決策にもつながると考えるので、今後も誘致活動に注力してください。

ユニバーサル就労推進基本計画の策定を

●対象者に分かりやすい相談窓口の周知を

問 ユニバーサル就労推進条例の理念に基づく、目指す将来像や体系ごとの具体的な目標を明らかにし、42の全ての推進事業を一元的に管理していくため、基本計画を策定する考えはありますか。

問 これまで「fきゃる」で行っていた一般就労相談の窓口をユニバーサル就労支援センターに統合して約5か月が経過しますが、5月20日に全戸配布された本センターを紹介するチラシには、借金や親の介護などの生活相談が強調されているため、一般就労相談を希望する方にとっては窓口が分かりづらくなった印象がありますが、どのように考えていますか。

答 これまで、国の地方創生推進交付金の交付要件である地域再生計画に定めるKPI（重要業績評価指標）の達成に力を入れてきましたが、今後、第六次富士市総合計画の策定を進めていく中で、目指す将来像、目標値等、基本計画を策定する必要性はあると考えますので、検討していきます。

要望 来年度の第六次富士市総合計画策定に合わせ、ユニバーサル就労推進基本計画を策定し、全庁的に取り組んでください。

議会広報委員が市内の注目スポットを取材!!

vol.10

議員ふじさん歩

今回の取材担当:吉川 隆之



浮島地区の高木利之さんに案内していただきました。



やく お薬さんは おわ 御座します



浮島地区を巡る約6.9キロメートルのウォーキングコース「古代遺跡と豊かな実りの浮島コース」では、西船津の弁天さんや船津古墳群・稲荷塚古墳などの名所を見ることができます。

その中の一つ、境の薬王寺跡にある薬師堂は、参道奥の石段下に湧く霊水が眼病に効くとして地域の人々に尊ばれ、古くから「お薬さん」と呼ばれて親しまれてきました。

かなりの古刹ではあるものの創建年代は不明で、現在の御堂は昭和59年(1984)に建立されました。16年に1度の御開扉では、御本尊の薬師如来像を拝観できます。

周辺には茶畑が広がり、遠くに駿河湾を眺めることができます。

特集

7月臨時会／常任委員会の審査等

9月定例会／常任委員会の審査等

一般質問一覧

特別委員会の中間報告

議会広報委員のページ

議会にひと言

整備を進めていただきたいと思います。



また、富士市の地理的優位性に着目し、組合ではスポーツ観光に力を入れ、これまで一定の成果を収めてきました。そのため、今後も質の高いスポーツ施設の

今回は、富士市ホテル旅館業組合長で富士グリーンホテル代表取締役社長の高橋孝行さんにお聞きしました。

(インタビュー…井上 保)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、5月末頃から宿泊客が激減し、当ホテルも6月は休業せざるを得なくなりました。休業中でも税金や人件費、水道光熱費等の固定費は確実に発生することから、富士市の持続化支援給付金だけでは経営を維持できないため、固定費に対する助成や支払猶予等の手厚い支援をしていただきたいと思います。

議会 vol.10 ヒストリー

富士・愛鷹山麓地域の自然保護と乱開発防止



昭和58年制定の富士市民憲章には「富士山のように美しく自然を愛し、きれいな環境をつくりたい」との文言があり、自然保護と環境美化に取り組むことを宣言しています。

昭和40年代、民間企業による乱開発が全国的に広まり、富士市もゴルフ場造成等の大規模開発により、自然環境が破壊されかけていました。当時の渡辺彦太郎市長は、「貴重な富士・愛鷹山麓地域の自然は市民の貴重な財産であり、適正に保全していくことが責務である」とし、市議会でも特別委員会を設置するなど、行政、議会、市民が一丸となって乱開発防止に取り組んだ歴史があります。

この取組がなければ、富士市の緑は1割7分が消滅し、洪水や大気汚染など、市民生活へ甚大な被害があったと言われています。(担当：井出晴美)

編集後記

今回特集した議会事業評価では、選定した3事業が、富士市にとって、そして市民の皆様にとつて、より効果的な事業になるよう、一般・特別会計決算委員会協議会で侃々諤々の議論を行いました。

さて、11月9日から4つの常任委員会で、将来に向け、重要な課題をテーマとした議会報告会を、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上で、開催する予定です。内容については次号で報告させていただきます。

(佐野智昭)

次回定例会予告

11月定例会は、11月25日から12月10日まで開催される予定です。

発行
富士市議会
編集
議会広報委員会
静岡県富士市永田町1丁目100番地
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト
富士市議会 検索